オウンドメディア記事作成　ロジックシート

|  |  |
| --- | --- |
| 作成者 | 田村 |
| 執筆開始可能日 | 2017/07/14 |
| 入稿予定日 | 2017/08/18 |

# 1. ターゲットと伝えたいことを明確にする

1. 誰に対して？（ターゲットユーザー）

Web制作会社または広告代理店でWebマーケティング携わる部門の新人、またはその教育者
自社で運営しているWebサイトの新人Web担当者、またはその教育者

2）どんなニーズに対して？（ユーザーニーズ）

Webマーケティングや運営に関する基礎知識を効率よく習得したい（してもらいたい）
身につけなければならない知識が多すぎて、何から手を付けて良いかか分からない

3）何を伝えたいのか？（トピックス）

※ターゲットユーザーに伝えたいことを箇条書きで書き出します。

・Googleデジタルワークショップを活用すれば無料でWebマーケティングに関する基礎知識を習得できる
・eラーニングのため、自分の好きな時間（空いている時間）で学習ができるので効率的
・分かりやすい動画学習と実践問題が用意されている
・23の章末問題をクリアし、最終試験に合格すると合格証がもらえる
・SEOやインターネット広告だけでなく、インターネットに関する基礎知識からサイト設計・アクセス解析・SNSや動画の活用など幅広い分野を学習できる

4）読者が得られるメリット・利益

・自身がGDWを活用することで、Webマーケティングに必要な基礎知識を効率よく習得できる
・新人教育にGDWを活用することで、新人の効率的なスキルアップが望める

# 2. トピックスを元に主眼を見定め、テーマを設定する

本記事のテーマ

スキマ時間でWebマーケティングの基礎を学習できる
無料の「Googleデジタルワークショップ」

# 3. 記事の見出しとサマリーを設定する（骨子の作成）

※1-3で書き出した話題を元に文章の構成（見出しとその順番）を考えます。
また、それぞれの見出しに対する要約（サマリー）をまとめます。

【見出し1】Googleデジタルワークショップとは？

Googleが無料で提供するeラーニング
幅広いWebマーケティングの基礎を学習できる
23の学習メニューと各メニューに2～6本のレッスンが用意されており、レッスンごとに動画学習を受けることができる
実践問題と章末問題にクリアし、23個のバッジを集めると最終試験に挑戦できる
最終試験に合格すると認定証をもらえる

【見出し2】Googleデジタルワークショップが“おすすめ”な理由

Webマーケティングの基礎を無料で幅広く学べる
分かりやすい動画、リアルな状況をイメージしやすい問題
何度も学習でき、何度も問題に挑戦できる
学習できる場所を選ばない

【見出し3】Googleデジタルワークショップの利用方法

ログイン
ユーザー登録
アンケート
学習開始
レッスン、実践問題に挑戦
章末問題に挑戦
最終試験に挑戦